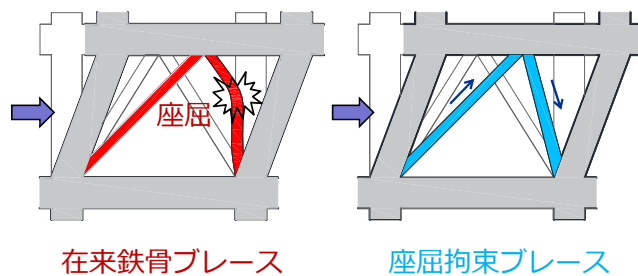


安藤ハザマ座屈拘束ブレース (AH-BRB)

①座屈拘束ブレースとは...?

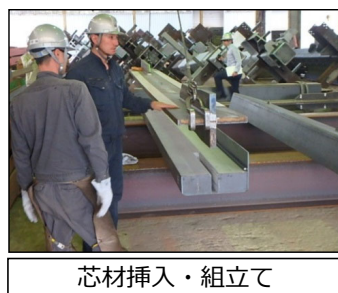
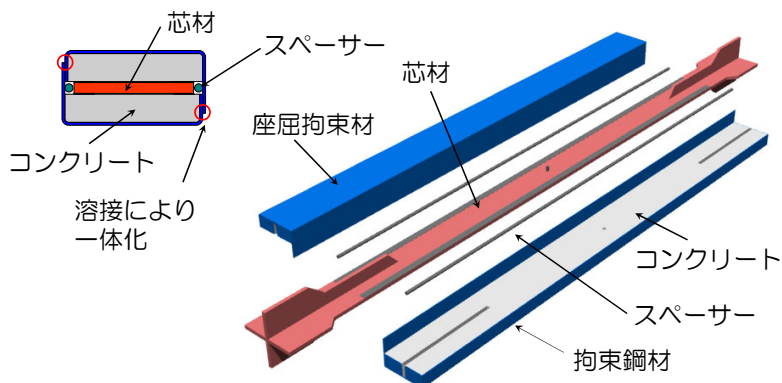
ブレースは、建物全体の剛性を高め、**地震時の建物の変形を小さく抑える効果**があります。通常の鉄骨ブレースを用いると、大きな圧縮力を受けた際にブレースが座屈し、不安定な挙動を示します。これを改善するために開発されたのが座屈拘束ブレースで、圧縮力を受けた際にも、引張力を受けた場合と同様に**安定した性能**を示します。



②安藤ハザマ座屈拘束ブレース (AH-BRB) の特長

AH-BRBは、コ字形の拘束鋼材にコンクリートを充填した1組の座屈拘束材で芯材を挟み込み、溶接により一体化したものです。

拘束鋼材を2分割した状態でコンクリートを充填するため、**構造性能に重要なコンクリートの充填性を目視で確認**でき、容易に**安定した品質**を確保できます。

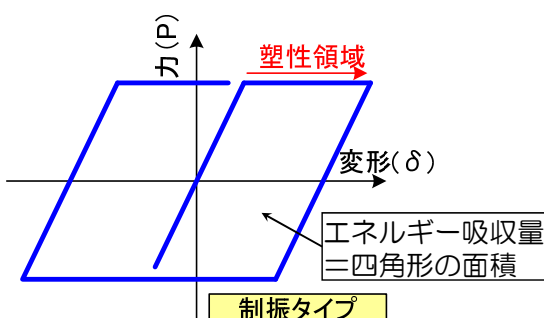
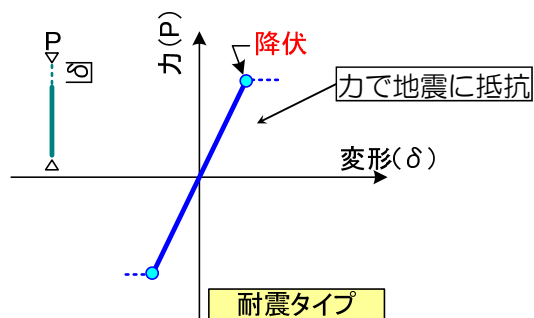


③安藤ハザマ座屈拘束ブレース (AH-BRB) の性能

AH-BRBには、耐震タイプと制振タイプがあり、**優れた性能を有することを構造実験で確認**し、一般財団法人 日本建築総合試験所から**建築技術性能証明**(GBRC 性能証明 第17-04号 改定1)を取得しています。

耐震タイプ：地震に対して『力』で抵抗します。大型物流倉庫を中心に600本以上の採用実績があります。

制振タイプ：塑性領域まで『変形』することにより、建物に作用する地震エネルギーを吸収します。制振構造の建物に使用され、**建物利用者の安全安心やBCP**に寄与します。



■ 問合せ先

建設本部
建築技術統括部 構造設計部
TEL : 03-6234-3695
技術研究所 建築研究部
TEL : 029-858-8812